

# しまねの森林

NO. 1

平成17年11月号 通巻241号

## CONTENTS

<b>森林のたより</b>	水と緑の森づくり事業 /林業課 水と緑の森づくりスタッフ	2
<b>森林のトピックス</b>	森林の道先案内人 ～新しい林業普及指導活動の展開～ /林業課 林業普及スタッフ	4
	人と山とを結ぶ道 ～林道美保関線～ /松江農林センター 治山・林道グループ	5
<b>ズームアップ</b>	人と野生鳥獣との共生を目指す! /森林整備課 鳥獣対策室	6
<b>しまねの自然</b>	シリーズ① オオヤマレンゲ	7
<b>自然で遊ぼう</b>	シリーズ① 落ち葉アートを楽しもう	7
<b>森林のなかま</b>	しまねの森林・林業を担う林業研究グループ /林業課林業普及スタッフ	8
<b>森林の研究</b>	中山間地域研究センターの最近の取り組み /中山間地域研究センター総合技術部・森林林業部	9
<b>インフォメーション</b>	『しまねの森林』フォトコンテスト /『しまねの森林』発行委員会・島根県	10
<b>現地フラッシュ</b>	広域と7地域の普及リポート /隠岐支庁・各農林振興センター	12



みーもくん

2006「しまねの森林」フォトコンテスト開催中



特選 雲南市立木次中学校 2年 梅澤 美咲



特選 出雲市立第一中学校 2年 大久保 舞

平成18年度愛鳥週間用ポスター図案コンクール入賞作品



邑南町立石見東小学校  
6年 寺井 弾



出雲市立鷺鷥小学校  
6年 杉谷 翔



島根県立松江南高等学校  
1年 石原万智

表紙の説明

平成18年度愛鳥週間用  
ポスター図案コンクール  
(主催：島根県) 入賞作品

森林の  
たより

水と緑の  
森づくり  
事業

キャッチコピー

みず・みどり みまもり はぐくむ 森がすき

■事業の内容

目的

広く県民が享受している森林の公益的機能が失われつつある荒廃林を再生し、水を育む緑豊かな森を次世代に引き継ぐ取り組みを推進します。

イメージキャラクター



みーもくん

森づくり推進事業  
(県実施事業)

水と緑の森づくり事業を推進するためにPR活動や人材養成を実施します。

森づくり会議開催／PRイベント／季刊誌発行／ホームページ開設／森づくりプロデューサー養成派遣など。

(予算：14,548千円)

県民再生の森事業

(荒廃森林の水を育む緑豊かな森への再生と見本林の設定)

森林所有者と県が協定を結び、森林所有者等が荒廃した森林の不要木の伐採や伐採跡への広葉樹の植栽などを実施した場合に交付金を交付して支援します。また、再生の森を利用して見本林を設定します。

(予算：74,200千円)

「みーもくん」やキャッチコピーもこの事業から生まれました。

未来を見つめ、人と自然と産業の豊かな調和をめざします。

農林中央金庫

松江支店

松江市殿町175 TEL(0852)21-4411

緑と水を育む豊かな森を明日の世代へ

— 制度資金のご融資を通じて  
地元林業を応援します —

農林漁業金融公庫

松江支店

〒690-0887 松江市殿町111番地(松江センチュリービル7F)  
TEL: 0852-26-1133 E-mail: matsue@afc.go.jp  
FAX: 0852-24-5334 HP: http://www.afc.go.jp

資源活用



森づくり



**森づくり・資源活用実践事業  
(県民提案型事業)**

県民の自主的な森づくり活動を推進するため、メニューに沿って県民自らが企画・立案した取り組みに交付金を交付して支援します。採択は、水と緑の森づくり会議の意見を聞いて県が決定します。  
(予算：40,000千円)



県民再生の森整備



初期イメージ

針広混交林化による公益的機能の増進

この事業についてのお問い合わせや御意見は下記までお寄せ下さい。

林業課 水と緑の森づくりスタッフ  
電話 0852-22-5170 FAX 0852-22-6167

林業課ホームページ  
<http://www.pref.shimane.jp/section/yama/>



**林業・木材製造業  
労働災害防止協会  
島根県支部**

〒690-0886 松江市母衣町55  
林業会館3F  
TEL 0852-21-3852  
FAX 0852-26-7087

**森林の緑を守り、緑を育てる**

- 主要販売品目—
- ◎林木苗畑 (除草剤、殺虫、殺菌剤)
  - ◎松くい虫防除薬剤 (スミバインMC、林業用NCS)
  - ◎林地除草剤 (フレノック粒剤、ザイトロンフレノック微粒剤)
  - ◎樹幹注入剤 (ネマノン、グリーンガードエイト、マツガード)

**山陽薬品株式会社 島根支店**

〒690-0011 松江市東津田町1252  
TEL(0852)23-3721(代) FAX(0852)27-5322

# もり 森林の道先案内人！

## ～新しい林業普及指導活動の展開～

林業課林業普及スタッフ

■島根県では、今年度から新たに「林業普及員」を県庁林業課、隠岐支庁農林局、及び松江、木次、出雲、川本、浜田、益田の各農林振興センターに37名配置して、森林・林業に関する技術や知識を普及指導しています。

その普及指導活動には、プロジェクト課題を掲げています。プロジェクト課題とは、森林・林業が直面し緊急に解決を図る必要のある課題です。本年度は、3つの「県戦略課題」のほか、「流域別戦略課題」1課題と「地域別独自課題」21課題に取り組んでいます。

### 《県戦略課題》

- ◆木の国しまねの創造を目指した  
「**県産木質資源活用の推進**」  
…「島根県木質資源活用維新計画」
- ◆しまねの森の再生を目指した  
「**利用間伐の推進**」  
…「新しまね間伐推進基本方針」
- ◆新たな森づくりを目指した  
「**県民・地域が支える森づくりの推進**」  
…「水と緑の森づくり事業」



また、普及指導の実施状況を把握し、フィードバックするため、プロジェクト課題検討会議を設置し、よりの確な普及指導に努めていきます。

■去る9月26日から27日にかけて松江市で開催した「林業普及・試験研究連携シンポジウム」では、広域対応普及員がコーディネーター、地域対応普及員がパネラーとなって、事業担当者及び研究員をコメンテーターとして迎え、3つの県戦略課題についてのパネルディスカッションを実施するなど連携のための新たな模索も進めています。

なお、普及指導活動の一端を、今後「しまねの森林」に毎回「現地フラッシュ」として紹介していきます。あわせて、各地域毎に「林業普及ネット」として、ブログも開設していますので是非のぞいて見て下さい。

### 島根県林業改良普及協会から

当協会では、平成17年9月26日に総会を開催し、去る9月5日に御逝去されました前会長の絲原義隆氏に代わって、島根県森林組合連合会副会長の加瀬部明氏を新たに会長として迎えました。当協会では、「林業新知識」、「現代林業」などの林業図書の斡旋や「ドラムカンを利用した炭焼きマニュアル」など各種冊子の発行などの事業を行っておりますのでご利用をお願いいたします。



## 自然との調和

### 松くい虫防除薬剤

ヤシマスミパイン乳剤  
ヤシマスミパインMC  
マツグリーン液剤2

### 松くい虫駆除薬剤

パークサイドF  
ヤシマ NCS

### 松くい虫予防薬剤

グリーンガード・エイト

### 瞬間殺蜂スプレー

ハチノックL・S



**ヤシマ産業株式会社 広島営業所**

〒732-0825 広島市南区金屋町2-14 6F(協友アグリ㈱内)  
TEL 082-261-0052

# 人と山とを結ぶ道 ～林道美保関線～

松江農林振興センター 治山・林道グループ

治山・林道グループって何をやるのでしょうか？今回は、少し林道についてご説明してみたいと思います。

林道は、森林の公益的機能の高度発揮、林業・林産業の振興、地域交通の改善等の地域振興を目的として計画されています。少し堅苦しくなりますので、具体的な例を林道美保関線でご説明します。

林道美保関線は、松江市美保関町七類を起点とし、地蔵崎を終点とする林道で、開設による影響範囲である利用区域は915haとなっています。この周辺地区では、これまで、境水道方面から縦の連絡（県道・市道）しかなく、それも幅員がとても狭く、急勾配で通行しづらいものとなっていました。そのため、手入れ不足の人工林・天然林が多く存在し、たくさんの森林資源が眠っているのが現状でした。

そこで、七類から地蔵崎まで日本海側に横の連絡として林道を計画することにより、林道本来の目的だけでなく、6地区の集落を結ぶことにより、住民の横方向のアクセスが可能となります。

現在、下図のとおり諸喰～雲津間を工事しており、H18年度中には、供用開始できる予定です。

また、雲津～軽尾・才間については、昨年から環境調査を実施し、林道が周辺環境に与える影響を植物、動物（哺乳類・鳥類・昆虫など）、景観、それぞれについて調査したうえで、環境に配慮した線形に一部変更し、その結果を事業計画説明会を開催し説明しました。集まっていた方は、地元の区長さん、自然保護団体の方、林道の促進協議会の方、行政関係者等でしたが、自然保護団体の方から、林道に対する熱心な問題提起をいただいたり、促進協議会の方からは、地元の苦勞を聞かされ、また、供用開始した区間の集落では非常に便利になったと喜んでいただきました。

林道美保関線は、森林基幹道といって、林道路網の背骨となる道です。この美保関線を中心に今後作業道等が枝葉のように整備され、この地域の森林が整備されていくことが、林道事業担当者の願いです。

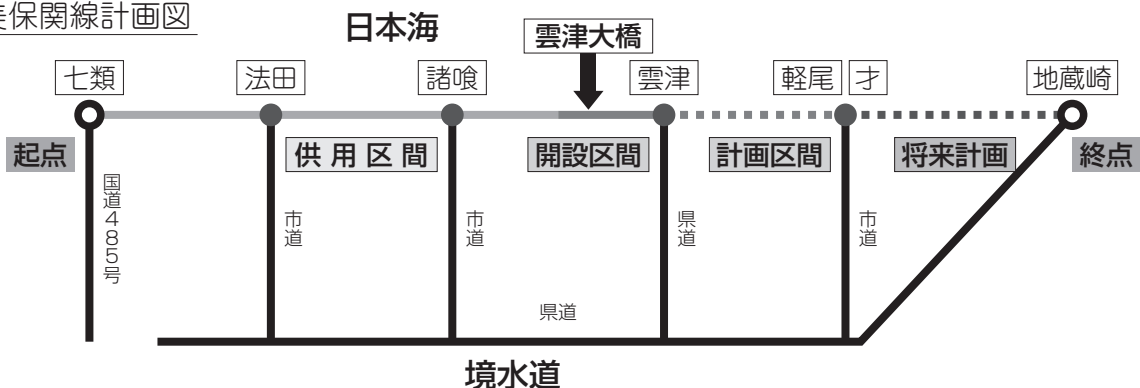


事業計画説明会では熱心な討議がありました



地元へ要望を聞いて塗装色を決定した雲津大橋

## 林道美保関線計画図



## 社団法人 島根県森林土木協会

### 森林整備のアシスタント

- ① 森林土木事業の促進
- ② 森林土木技術の開発・普及
- ③ 森林土木事業の測量・調査・設計及び施行管理の受託
- ④ 保安林解除・林地開発許可等の設計（業務受託）

松江市母衣町55林業会館

TEL: (0852) 21-2669

FAX: (0852) 21-2231

E-mail: sima-sdc@axel.ocn.ne.jp



## 人と野生鳥獣との共生を目指す!

森林整備課鳥獣対策室

### 1. はじめに

鳥獣対策室では、人と野生鳥獣との共生を図るために、野生鳥獣の保護や被害対策などいろいろな取り組みを行っています。

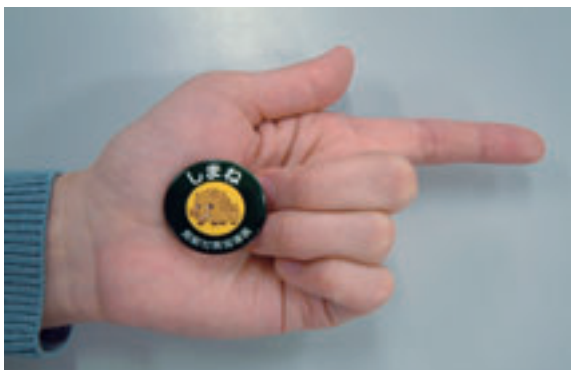
その中でも、特にみなさんの関心が高いと思われる情報を提供します。

### 2. ツキノワグマと出合わないために

ツキノワグマは、島根県の中央部を中心とした西中国山地に生息しています。クマの被害に遭わないためには、クマに出合わないことが一番です。出かけるときは、鈴やラジオを携帯し、また、クマの出やすい朝夕の一人歩きは避けましょう。



### 3. 鳥獣被害でお困りの方へ



#### 『鳥獣被害のお悩みはこちらまで』

目印は緑と黄色のバッチです!

各市町村には鳥獣対策指導員が、隠岐支庁・各農林振興センターには鳥獣対策専門員が配置されており、ご相談にお応えします。

お問い合わせは、最寄りの市町村役場または隠岐支庁・農林振興センターまで。

### 4. らくらく免許取得!

～狩猟免許制度の規制緩和を実施～

本県の狩猟免許所持者数は、1970年代をピークに減少しており、また高齢化も進んでいるため、将来の有害鳥獣捕獲の担い手が不足する恐れがあります。

そこで本県では、狩猟免許の「網・わな猟免許」に関する構造改革特区の認定を受け、「わな」か「網」のどちらかを選んで受験できるようになりました。

箱わなで捕獲されたイノシシ(2頭)▶



『しまね鳥獣情報ステーション (ホームページ)』

<http://www.chusankan.jp/chouju/Entrance.asp>

## しまねの自然 シリーズ ①

島根県内の森林には、多くの注目すべき植物が自生しています。このシリーズでは、このうちの樹木を中心に紹介していきます。

### オオヤマレンゲ

(モクレン科)

オオヤマレンゲは、修験道で有名な奈良県大峰山の稜線沿いに群生していることで知られ、この植物名も大山（大峰山）に咲く蓮華のような花という意味から命名されています。ブナ帯から亜高山帯に分布する落葉低木で、本州の谷川岳連峰から、鹿児島県の屋久島まで分布しますが、生育地はごく限られています。

6月ごろ、ハクモクレンを小さくしたような白い可憐な花をつけます。モクレンの仲間、ふつう上向きに花をつけますが、この花は珍しくうつむいたようにつきます。その花の可憐さや珍しさから、自然愛好家の注目する植物の一つで、茶花としても珍重されています。

この珍しい植物が、島根県内にも自生しているのをご存じでしょうか。猿政山など中国山地の稜線部にわずかに自生しており、改訂版「しまねレッドデータブック」では最も絶滅が危惧される植物（絶滅危惧Ⅰ類種）として取り上げられています。

オオヤマレンゲは、ときどき庭木としても植えられていますが、そのほとんどはオオバオオヤマレ



オオバオオヤマレンゲ

オオヤマレンゲ



ンゲと呼ばれるもので、朝鮮半島から中国東北部にかけて自生するものです。日本に自生するオオヤマレンゲとの最も大きな違いは、雄しべの色の違いです。日本のものは雄しべがわずかに紅色をおびた程度ですが、オオバオオヤマレンゲは深紅で、花の時期に比較するとその違いがよく分かります。

島根県内に自生する稀少な樹木であるオオヤマレンゲを保護するために、現在県立緑化センターでは地元の保護団体や県自然環境課と協力し、その種子や挿し木による増殖を試みています。この事業がうまくいけば、県内産のオオヤマレンゲの苗木が提供できると共に、自生地における採取などが減り、絶滅危惧種の保護につながるものと考えています。

〔緑化センター管理スタッフ 佐藤仁志〕

## 落ち葉アートを楽しもう

### 自然で遊ぼう シリーズ ①

家のまわりには落ち葉がたくさん落ちていると思います。カラフルな落ち葉などを使って、オリジナルの落ち葉アートに挑戦してみましょう。

やり方は簡単です。写真のように落ち葉を好きな形に並べるだけです。たくさん重ね合わせるときには、木工

ボンドなどで厚紙に貼り付けるとよいでしょう。また、枯れ枝などで枠囲いをすると、一枚の絵のように見栄えがします。落ち葉アートは保存が難しいので、できあがったら写真に撮っておきましょう。



# 森林のなかま



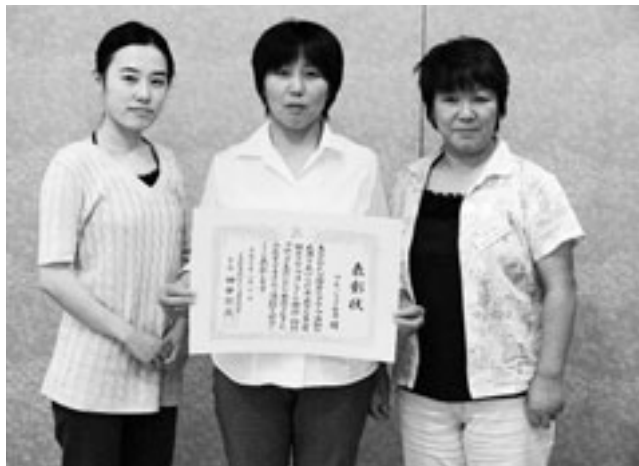
## しまねの森林・林業を担う林業研究グループ

林業課林業普及スタッフ

島根県内の林業研究グループ（以下「林研グループ」と略記）は昭和27年に旧頓原町で初めて誕生して以来、県下各地に次々に結成され、平成17年度現在32グループが活動しています。各グループはそれぞれの地域の森林を活躍な場として多彩な活動を繰り広げていますが、その存在は案外知られていないこともあるようです。そこで地元の関係者をはじめとして様々な方たちとの連携強化を図り、より積極的な活動を展開していくことを期待して、各地の林研グループの活動内容を紹介する企画を設けました。

### ～“かずら”をつむぐ女性林研グループ「フレッシュミセス匹見」～

- 「フレッシュミセス匹見」は大谷房子さんを代表者として、平成9年4月に設立された女性ばかり12人のグループです。名前のおりその活動の場を益田市匹見町としていますが、会員の半数以上が県外出身者であり、地域に新しい風を吹き込んでいます。
- 主な活動は、樹木の生長を妨げる「かずら」を用いたリースやかご編みづくりで、この活動を通じて森林の健全な育成に貢献しています。また、地域の一大イベントである「かずら収穫祭」や地元小・中学生を対象にしたリースづくり教室を開催するなど地域の人たちに交流の場を提供し、地域の活性化にも大いに貢献しています。



- このような日頃の活動は、平成17年8月10日に山口市で開催された第11回中国・四国ブロック林業グループコンクール」における活動報告で高い評価を受け、全林研会長賞を受賞しました。
- 詳しい活動内容は、ブログを開設していますので、ぜひご覧ください。

今後の飛躍を期待します!!

#### フレッシュミセス匹見連絡先：

益田市匹見町匹見イ1286-3 高津川森林組合匹見支所内  
TEL 0856-56-0016 <http://blog.goo.ne.jp/fresh-mrs/>



株式会社 **もちだ園芸**

本社	出雲市渡橋町398	電話(0853)21-2051 FAX(0853)21-5452
松江営業所	松江市東津田町1727	電話(0852)26-9713
米子営業所	米子市旗ヶ崎2314	電話(0859)29-5748
石見支店	浜田市国分町212	電話(0855)28-2372
直営農場	出雲市所原町775	電話(0853)48-0267

植物油 生分解性オイル  
**YSバイオチェーンオイル**

エコマーク認定番号 第04110009号・特許 第3513132号

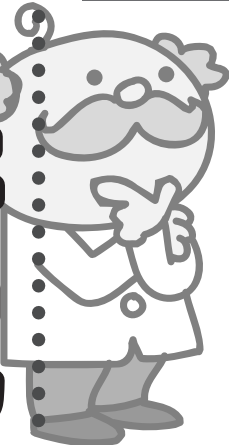
●全国をネットする総合潤滑油メーカー

**ヤナセ製油株式会社**

本社/06-6939-1251・米子営業所/0859-27-2933



# 森林の 研究



## 「研究成果の現場への速やかな定着をはかる」

### 中山間地域研究センターの最近の取り組み

中山間地域研究センター総合技術部・森林林業部

#### ■林業普及・試験研究連携シンポジウムの開催

今年度から新林業普及指導事業の進め方が大幅に変わり、「プロジェクト課題」を設定して重点的な取り組みが進められています。その推進力として多くの組織・機関が今まで以上に連携を強化し、効果的・効率的で、かつ短期間で課題の解決を図ることが重要となってきました。当センターの森林・林業の研究分野においても、「連携」重視の方針で研究成果の現場への速やかな定着を図っていくこととしています。その一環として平成17年9月27日に松江市の県民会館で連携シンポジウムを開催しましたので、その概要についてお知らせします。

#### ■普及現場で期待されているテーマは？

シンポジウムには80名以上の方にご来場いただき、「研究成果発表会」は森林育成・鳥獣対策・樹木病害・特産振興・間伐材の利用促進の5分野について、普及現場で使われやすいテーマに絞って発表しました。

- ◆「クロマツ苗畑でのショウロ生産」(資源環境グループ主任研究員 富川康之)
- ◆「ツキノワグマの異常出没と森林管理」(鳥獣対策グループ研究員 澤田誠吾)
- ◆「海岸部における植栽適木選定」(森林林業育成グループ主任研究員 山中啓介)
- ◆「簡易打撃音法(横打撃共振法)による生立木材質欠陥の診断」(森林保護グループ主任研究員 陶山大志)
- ◆「木材の耐久性評価方法」(木材利用グループ研究員 越智俊之)

#### ■実践現場での期待の高さ！

本シンポジウム開催の狙いである「現場への普及・定着」及び「連携」に関連しては、①広く各種事業体や森林所有者等の利便性に配慮し、なるべく多くの場所での発表会開催について ②研究成果を速やかに現場へ伝えるために現地研修会(出前研修等)の開催など現場と密着した伝達方法について ③成果のホームページへの掲載やブログの活用等多数の人に向けて情報発信していくこと ④流域活性化センターなどの独自の取り組みにも、実施効果や収支分析等の専門分野で中山間地域研究Cにも協力願いたいなど多くの方々から提言がありました。



【発表後の意見交換会】の状況

(このシンポジウムの発表課題の詳細について資料等ご希望の方は中山間地域研究センターまでご連絡ください。)

#### 森林の中で働く人のお手伝いをします

1. 林業労働者の募集
2. 新規就労者及び雇用主に対する研修
3. 林業就業促進資金の貸付
4. 高性能林業機械の貸付
5. 林業雇用に関する情報の提供・相談その他の援助
6. 雇用改善のための啓発活動

#### 島根県林業労働力確保支援センター(社団法人 島根県林業公社内)

松江市母衣町55番地4(松江商工会議所ビル6F)

TEL(0852)32-0253 FAX(0852)21-4375 E-Mail shimane-roukakuc@nifty.com



島根県の恵み豊かな自然、緑豊かな森林を撮ろう!!

# 2006 『しまねの森林』(森林・林業総合情報誌) フォトコンテスト

### 募集締切

◇前期(秋・冬):2006年3月10日(金)

◇後期(春・夏):2006年9月10日(日)

### 応募テーマ

メインテーマは、四季を通じた「しまねの森林」です。

- ◆森林・林業(森林の四季を通じた景色や林業に携わる人々の風景など)
- ◆森とのふれあい(森林浴やイベントなどで森林と親しむ人々の風景など)
- ◆巨樹・古木(由緒ある巨樹や古木などの四季を通じた風景など)
- ◆島根の山(山々の四季を通じた風景など)
- ◆森のなかま(森林と調和した野鳥など)
- ◆山の幸(きのこやたけのこなど山の幸やそれらの生産の風景など)

### 応募規定

- ◇作品サイズは、キャビネ(2L)とします。
- ◇お一人で何点でもご応募いただけます。ただし、応募作品は未発表のものに限ります。
- ◇デジタルカメラの場合、合修正は不可です。
- ◇肖像権侵害などの責任は負いかねます。応募に際しては必ず本人の承諾を得てください。
- ◇入賞作品の著作権は、主催者に帰属します。原版、電子データ等の提出が必要です。
- ◇応募作品の中から、「しまねの森林」ほかの広報に使用することがあります。
- ◇応募作品は原則として返却しません。ただし、送料(郵券)同封で応募のあった返却希望者には、審査終了後返却します。

### 応募方法

必要事項を記入した応募用紙を、作品の裏側にセロテープでとめてご応募下さい。

### 応募先

〒690-8501 島根県松江市殿町1番地  
島根県庁林業課内  
「しまねの森林」発行委員会事務局  
TEL 0852-22-5162

### 審査発表

前期及び後期終了後、森林・林業総合情報誌「しまねの森林」の紙面に入選作品を掲載のうえ発表します。

### 表彰

- ◆特選 1点 賞金3万円
- ◆準特選 1点 賞金2万円
- ◆入選 3点 記念品
- ◆佳作 5点 記念品

### しまねの森林フォトコンテスト応募用紙

住所	〒 _____
TEL	( ) _____
氏名	( ) 才 _____
職業	_____
撮影場所	_____
撮影年月	_____
作品タイトル	_____

主催/「しまねの森林」発行委員会・島根県

## 優良種菌で 原木乾椎茸の 生産拡大を

生産から販売まで  
椎茸のことなら何でもJAへ

JAグループ島根/JA全農しまね

安全・安心・美味しい  
日本産原木しいたけ栽培を応援します

## 財団法人 日本きのこセンター

### 三次支所

広島県三次市島敷町916-2  
(三次地方卸売市場内)  
TEL 0824-63-1226  
FAX 0824-63-2012



安心 本物

サンケイ化学の松くい虫防除資材

多目的使用(空中散布・地上散布)が出来る

スミパイン®MC

伐倒木用くん蒸処理剤

キルパー®

松枯れ防止樹幹注入剤

グリーンガード®・エイト

新発売 散布用薬剤

モリエート®SC

伐倒木くん蒸用生分解シート

ビオフィレックス®

マツノマダラカミキリ成虫誘引剤

マダラコール®

お問い合わせは 県森連・森林組合へ

サンケイ化学株式会社 大阪営業所  
大阪府淀川区西中島4-5-1 TEL 06(6305)5871

除草はおまかせ下さい!

非農耕地用除草剤

○ テンレート

AZ粉剤・AZ粒剤

クズ株処理剤

○ グッコウ液剤

1株一ワンブッシュ 済的

◎日本カーリット株式会社

九州営業所  
福岡市博多区博多駅前1-4-4  
☎(092)473-6521  
FAX(092)451-8195

◎有限会社野津善助商店

本社 八東郡東出雲町大字錦浜583-10  
☎(0852)53-0670(代)  
FAX(0852)53-0674  
E-mail: notsu@tx.miracle.ne.jp

育林、林産、森林土木、造園等の施工管理

緑を育て水をはぐくむ



大和森林株式会社

代表取締役社長 権名 宜三

本社 〒690-0001 島根県松江市東朝日町87番地6 ☎(0852)21-6222(代)

営業所 松江 ☎(0852)21-6223(代) 鳥取 ☎(0857)24-4620(代) 益田 ☎(0856)22-4824(代)

三次 ☎(0824)64-0433 岡山 ☎(0867)67-2345

自然災害から森林を守る

# 森林国営保険

対象となる災害：火災、気象災、噴火災

解説：マモルくん

お問い合わせ先  
各森林組合・森林組合連合会  
県庁森林整備課



「詳しいことは左記の問い合わせ先へ」



「そんなあなたを守ってくれる。森林国営保険は頼りになります。」



「森林所有者の皆さん。せっかく育てた木が災害にあつて、つらい思いをしたことはありませんか。」

「森林所有者の皆様、ご存じですか? 森林国営保険は火災だけではなく、風害・水害・雷害・干害・凍害・潮害そして噴火災による森林被害も損害の対象になります。」

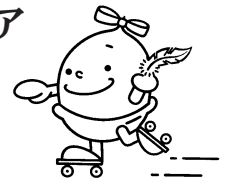


マモルくん 大いに語る

## さあやろう、みんなの力で森林づくり



- 「緑の募金」は誰もが参加できる森林ボランティア
- 寄せられた募金は、地域住民・団体による森林整備・緑化推進などに還元



(社)島根県緑化推進委員会  
(特定公益増進法人)

松江市母衣町55 県林業会館内  
TEL(0852)21-8049 FAX(0852)21-8231

●緑の募金についてもっと詳しく知りたい方は・・・[URL] <http://www.shimane-green.or.jp/>

■地方緑化推進委員会事務局

松江農林振興センター内 / TEL(0852)32-5667  
木次農林振興センター内 / TEL(0854)42-9560  
出雲農林振興センター内 / TEL(0853)30-5580  
川本農林振興センター内 / TEL(0855)72-9567

浜田農林振興センター内 / TEL(0855)29-5613  
益田農林振興センター内 / TEL(0856)31-9587  
隠岐支庁農林局 / TEL(08512)2-9648

■各市町村緑化担当課

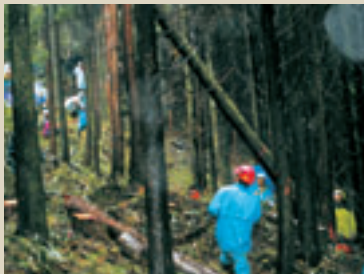
# 現地フラッシュ

各地のレポート

## 広域

### 第2回 森と遊ぼう! in 林業公社・間伐技術競技会

- 日時:平成17年10月22日(土)
- 場所:雲南市



県庁林業課 URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-kentyou/>

## 松江

### 松江市農林業祭

- 日時:平成17年10月30日(日)
- 場所:松江市



松江農林振興センター URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-matsue/>

## 木次

### 吉田中学校体験学習

- 日時:平成17年10月25日(火)
- 場所:雲南市



木次農林振興センター URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-kisuki/>

## 出雲

### 出雲地区林業祭・水と緑の森づくり税PRコーナー

- 日時:平成17年10月16日(日)
- 場所:出雲市



出雲農林振興センター URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-izumo/>

## 川本

### 川本西小学校森林教室

- 日時:平成17年11月2日(水)
- 場所:川本町



川本農林振興センター URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-kawamoto/>

## 浜田

### 森づくり体験ツアー

- 日時:平成17年11月5日(土)
- 場所:浜田市



浜田農林振興センター URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-hamada/>

## 益田

### 水と緑の森づくり講演会記念植樹

- 日時:平成17年10月22日(土)
- 場所:益田市及び津和野町



益田農林振興センター URL : [http://blog.goo.ne.jp/f-masuda\\_001/](http://blog.goo.ne.jp/f-masuda_001/)

島根県立農業大学校森林総合科程 URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-nodai/>

## 隠岐

### しいたけ植菌体験

- 日時:平成17年11月3日(木)
- 場所:隠岐の島町



隠岐農林振興センター URL : [http://blog.goo.ne.jp/f-oki\\_001/](http://blog.goo.ne.jp/f-oki_001/)

中中間地域研究センター URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-chusankan/>

しまねの森林

NO. 1

平成17年11月号  
通巻241号

発行:「しまねの森林」発行委員会

島根県森林組合連合会・島根県林業改良普及協会・島根県森林土木協会・島根県緑化推進委員会  
島根県林業公社・島根県木材協会・島根県猟友会・緑資源機構松江水源林整備事務所

編集:島根県農林水産部 林業課林業普及スタッフ

発行日:平成17年11月30日

ホームページアドレス:

林業課 <http://www.pref.shimane.jp/section/yama/index.html>

林業普及 <http://www.pref.shimane.jp/section/yama/www/fukyuu/index.html>

PRINTED WITH  
ISOYINK